

セポ ・ レポ ・ ハイスクール Cepo Repo ・ HighSchool

第9号 (2021年2月 発信)

地域連携教育推進室員が県立高校等に赴き、各学校の地域連携教育の取組をレポートしています。このレポートのタイトルである「セポ・レポ・ハイスクール」の「セポ」は「地域連携教育推進室」を表す「Community Education Promotion Office」の、「レポ」は「Report」の略称です。

県立岩国総合高等学校の取組

県立岩国総合高等学校では、1月14日(木)にシンフォニア岩国において**課題研究発表会「プレゼンテーションステージ2020」**を開催しました。当日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために発表内容を縮減したり、入場制限を設けたりするなどして感染防止対策を図りつつ、PTA関係者や学校運営協議会委員を招いて開催されました。

岩国総合高校では、1年次の「産業社会と人間」、2年次の「総合的な探究の時間」、そして3年次の「課題研究」といった生徒の主体的な教育活動を通じて「課題を解決する力」や「表現し伝える力」等の育成に取り組んでいます。3年次の「課題研究」では、生徒の興味・関心に応じて14のゼミに分かれ、1、2年次の「産業社会と人間」、「総合的な探究の時間」で**地域の教育資源を活用しながら系統的に身に付けてきた資質・能力**を基に、さらに探究を進めます。

注目!

当日のプレゼンテーションステージでは、1年次生と2年次生の代表者がそれぞれの学習内容を発表するとともに、各ゼミの代表の3年次生が「課題研究」で取り組んできた内容を発表しました。



学習成果をプレゼンテーションする生徒



司会進行する生徒



発表者にインタビューする生徒



発表の評価をしながら聴く生徒たち



学校運営協議会委員など関係者



発表についてコメントするゼミ担当の先生

生徒の発表について



発表する3年次生 御手洗ヒカリさん



スマートフォンを用いて発表



身振り手振りを交えての発表

岩国総合高校の2年次の「総合的な探究の時間」は、「WisePerson21」という名称で、各教科との関連の中で、「課題を発見し解決する力」等を身に付けることをねらいとしています。

注目!

今年度、生徒たちは、自分たちが住んでいる地元^①に目を向け、その良さと課題について考えました。2年次の発表者からは、地域での探究活動を通じて身に付けた「生きて働く知識・技能」とともに、自分自身の成長した点について発表が行われました。

3年次生の「課題研究活動報告」の発表者の1人である御手洗ヒカリさんは「フードロスを減らすことで発展途上国に暮らす飢餓の子供たちを救うことができるか～南スーダンの現状と貧困の解消に向けて私たちにできること～」というタイトルで、フードロスと飢餓の問題について研究報告を行いました。こうした現代課題は文献調査がメインとなり抽象的になりがちですが、御手洗さんはフードロスについて全校生徒を対象にしたアンケート調査や、**地元の複数の食品会社にインタビュー**を行うなど、身近で具体的な問題に関連付けながら調査・研究を進めていました。特に**地元の食品会社における調査では、賞味期限に係る「3分の1ルール」や「フードバンク」の取組など、新たな発見があったようです。**

発表後の御手洗さんに直接インタビューしたところ、「**実際に自分で地元企業を訪ねたからこそ発見できたことがあり、課題を身近に感じることもできたとのことでした。**また、こうした課題研究を通じて、いろいろなことに興味をもつようになり、一つの視点からだけでなく複数の視点から原因を探究していく大切さを学ぶことができた」ということを教えてくれました。このように地域との関わりの中で、発展途上国の飢餓の問題と地元企業の取組を別々の課題として認識するのではなく、複雑につながり、相互に影響しているものとして捉えることで、物事の本質を自分との関わりの中で見極めようとする見方・考え方を働かせることができるようになったようです。まさに「深い学び」へとつながる研究活動と言えるのではないのでしょうか。

ポイント!

学校運営協議会委員との情報共有

プレゼンテーションステージを参観した学校運営協議会委員の^{かしこまさと}榎迫将人さんにお話を伺いました。榎迫さんは、岩国総合高校の卒業生であり、現在、岩国商工会議所青年部の会長を務められています。榎迫さんは、生徒たちが学校の外で様々な人と交わる中で、自分で課題を見つけ、調査研究する学習を楽しそうにしている様子を見て、御自身の高校時代の学習との違いに大変驚かれていました。このように、様々な機会を通じて、現在の学校教育の姿を学校運営協議会委員に認知してもらうことは、「めざす学校像」の共有や「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた情報共有として、大変意義深いものだと言えます。

ポイント!

県立岩国総合高等学校の情報はこちらから→ <https://iwakunisogo-h.jp/>

